

写真に写された春日大社

奈良市美術館 説田 晃大氏



『奈良 春日野』より「林檎の庭 和舞」写真：入江泰吉

日本に写真が伝来したのは、今から約180年前、幕末の頃のことです。肖像写真をはじめ、風景や風俗、文化財など、写真は世界を記録する道具として活用されてきました。その後、写真家たちは奈良を、そして春日の地を、それぞれの視点で撮影し、発表してきました。とりわけ奈良在住の写真家・入江泰吉は、戦後から約半世紀にわたり春日大社や春日野の風景を撮影してきました。

今回は、絵葉書や観光写真、名所案内などの写真を取り上げるとともに、入江泰吉をはじめ土門拳や現在活躍している写真家たちの作品も紹介しながら、写真に写された春日大社の魅力を探ります。

＜当日の予定＞

12:30 受付

13:00 講演

14:30 御本社(大宮)

参拝のち解散

令和8年5月17日(日) 午後1時 開始

会場 春日大社 感謝共生の館
講師 奈良市美術館 説田 晃大氏
会費 1000円 当日受付にてお納めください

*ご参加の方は公共交通機関(バス・電車)をご利用ください。

お車でお越しの場合は、別途駐車料金が必要です。

*状況により急きょ内容を変更する場合がございます。

◆お申し込みはハガキ・FAX・メールで◆お問い合わせはお電話で

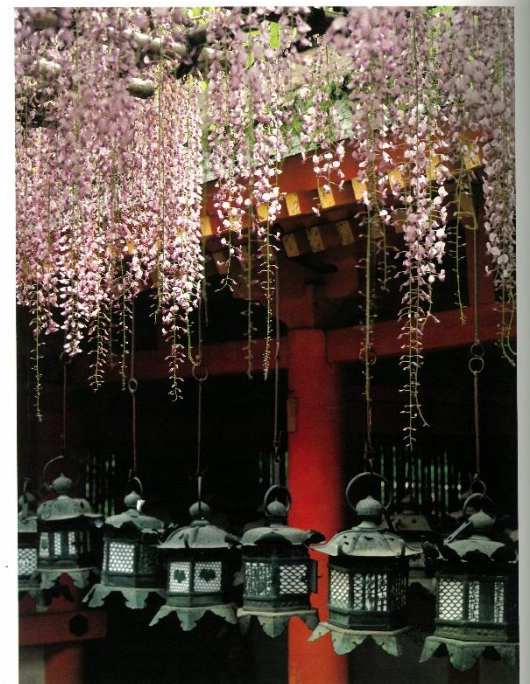
春日大社教化部 630-8212奈良市春日野町160

TEL:0742-22-7788 FAX:0742-27-2114

メール:kyouka@kasugataisha.or.jp

春日大社ホームページ

<https://www.kasugataisha.or.jp/>



入江泰吉写真全集『大和路百景』より「春日大社 ふじ」

●住所 ●氏名 ●電話番号 ●参加人数 をお知らせください